

NEWSLETTER

No120419

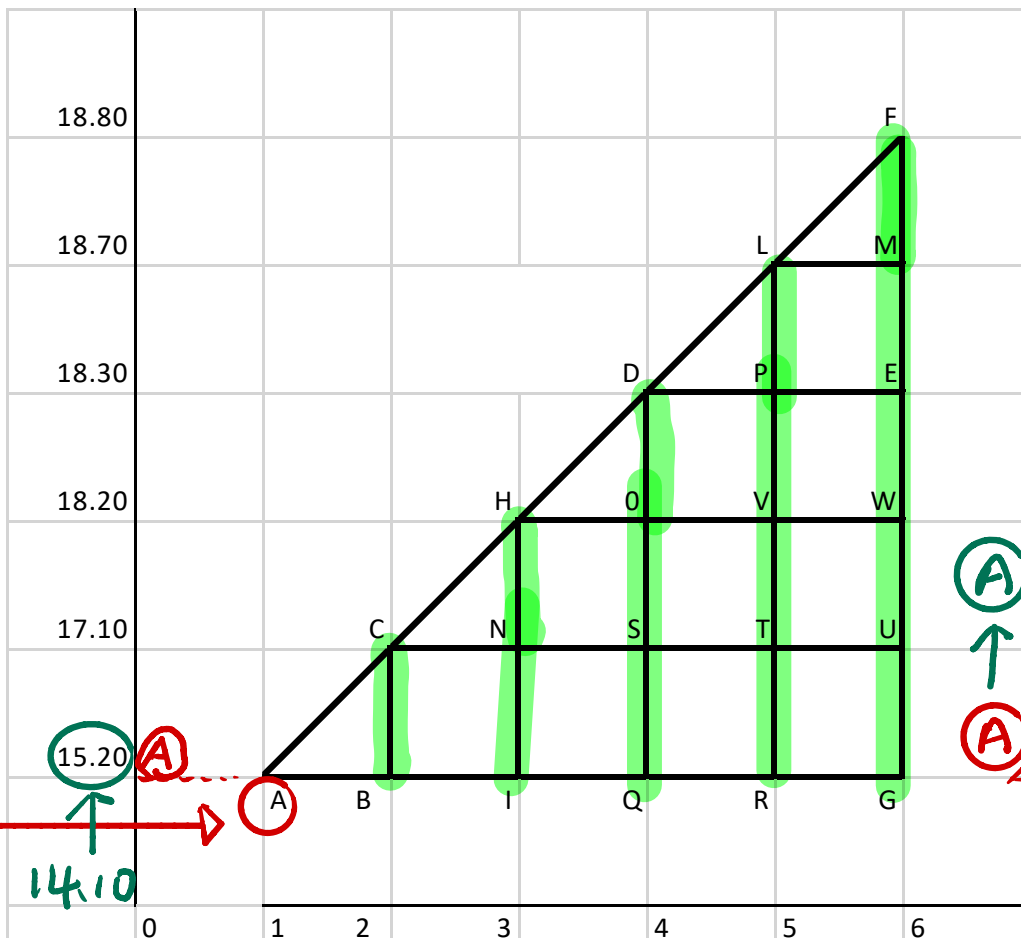
久々にF1に関して1ポイント程度のRMが見られました。

RMとは何か・・・数学的な観点から考えてみてください。

RMは短期的に収益機会をもたらしますが、RMに拘る必要はありません。大事なものはRMではありません。“数値構造”です。数値構造が長期に渡って収益を運んでくれます。拘るなら“数値構造”です。

前日号(no120319)と同様に課題を掲げますのでレポートを実践のためのワークブックとして積極的に(能動的に)活用してください。収益をもたらす数学的メカニズムを利用するための技能の向上に役に立つでしょう。

課題1：トライアングルをマイノートまたはマイカードに書いて数値構造を解剖してみましょう。RMは“構造”に何をもちますのでしょうか。MTRX(=MaTRIX=マトリックス)を参考にしてください。



の長さ
が短く対する

RMが対する可
数学的現象 ⇒

点Aが上方へ増加
した場合は、Aの増加
幅はFの増加幅より大きくなる
その結果AGの長さ
が短くなる